

# DUAL TEMPTATIONS

*Spy x Family* UNOFFICIAL FANBOOK



FOR  
**R18**  
ADULT ONLY



---

*2026 winter*

---



こんにちは、あるいはこんばんは、猫国王です  
これは私の6冊目黄昏×ヨルの同人誌になります  
またお会いすることができて嬉しいです、あるいは初めまして～

今回はスパイの黄昏と殺し屋のいばら姫というシチュエーションを  
描きたかったのですが  
原作の関係性を維持する前提だとお互いにコードネームで呼び合うのは  
やはり無理があるます  
それとスパイと殺し屋の関係を踏まえた内容になりますので、  
かなりのキャラブレがあるかもしれません  
黄昏も「ロイドさん」モードではありませんので、全然優しくないです  
友：お前考えすぎだ、同人は全部そういうやつだろう！（暴論）  
私：慰めになってないわ！

今回もう一つ表現したかった点は  
黄昏とヨルそれぞれの仕事に関する描写と、  
偽った夫婦の描写を一つにするには  
正直からり苦戦しました、  
この三つの展開をいかに混乱なく表現するのか本当に難しかったです  
だからストーリーの構成と描写が  
少しごちゃごちゃになってるかもしれませんので、  
どうか暖かい目でお読みください(´;ω;`)

最後に  
私は引き続き黄昏とヨルの同人誌を描き続けます  
また次の本でお会いすることができれば幸いです

猫国王  
2026/2/27



疲れた……

PIXIV :

X(TWITTER) :

FB :



バレンタイン期間

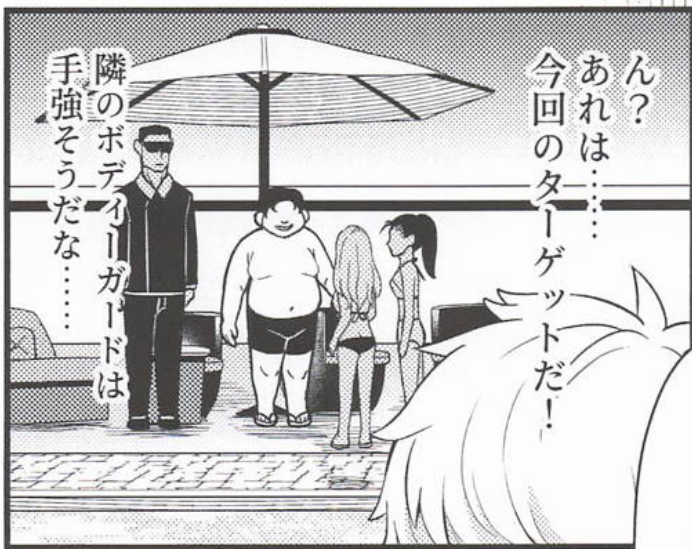
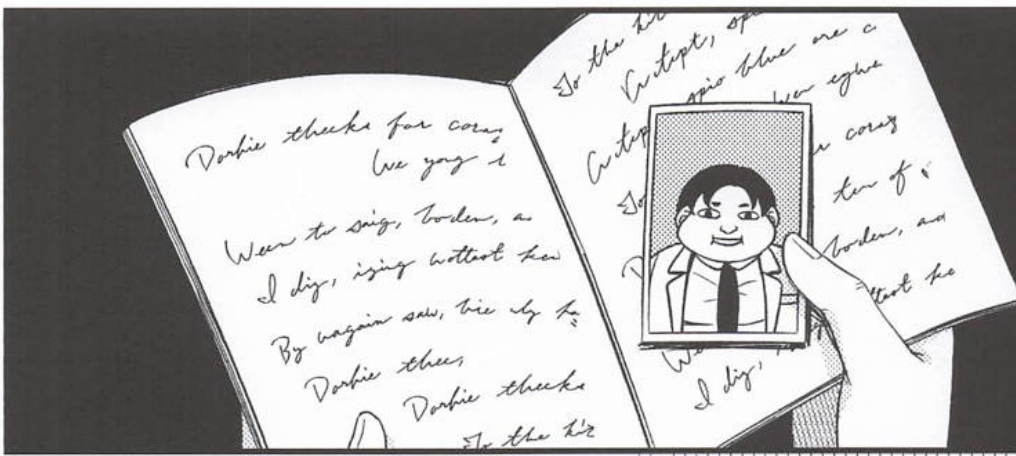
某高級リゾート内

夫婦間の親睦を深めるために  
妻を連れて  
二人旅行しに来た……

この男の名は  
ロイド・フォージャー

KAJI

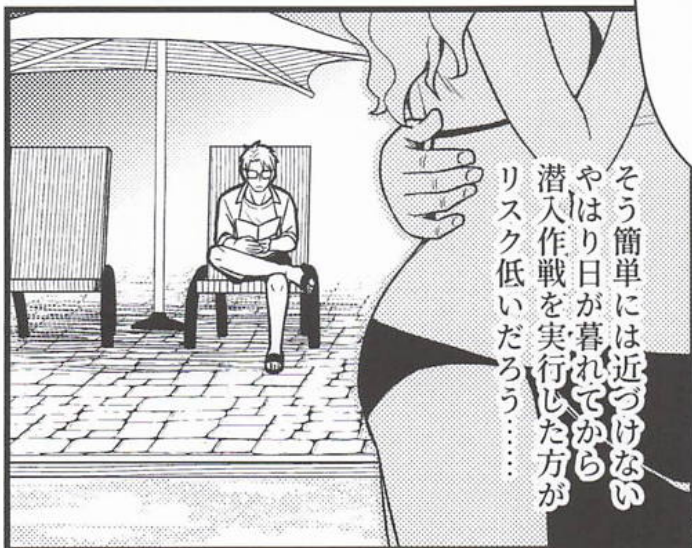
わけがない……



ん？  
あれは……  
今回のターゲットだ！

今回のターゲットは  
東国の大地主  
情報によると彼は西国の  
人身売買組織と接触し

取引場所は自ら経営  
しているゴールドリゾート内  
目標は人身売買の決定的な  
証拠を掴めること



そしてそのリゾートは  
ちょうど夫婦しか宿泊できない  
バレンタインキャンペーンが  
開催されている  
だから君には嫁さんを  
そこに連れてもらう  
いいな、黄昏？



実に厄介な任務だ……



美味しそうですね!

ヨルさんはオレの正体と任務を知らない  
だからちゃんとヨルさんに合わせて  
本当に旅行しに来た感じを思わせないと



ありがとうございます  
ございます  
ヨル

どういたしまして



熱帯のフルーツ味ですよ!

先ほどバーの  
バーテンダーさんに  
これをおすすめされ  
ました



いらっしやい  
いばら姫

今回の業務は掃除です  
とあるお客様が西国の  
人身売買組織と  
絡んでいます

人身売買組織に  
違法な薬物を得るために  
我が国の幼い子供を攫い  
不法な取引をしています

この人が  
今回のターゲットです  
情報によりますと  
ターゲットがこの数日は  
ゴールドリゾートに  
居ます

しかしこのリゾートは今  
夫婦しか受け入れていません  
だから夫と一緒に行ってもらいます  
大丈夫ですよ?

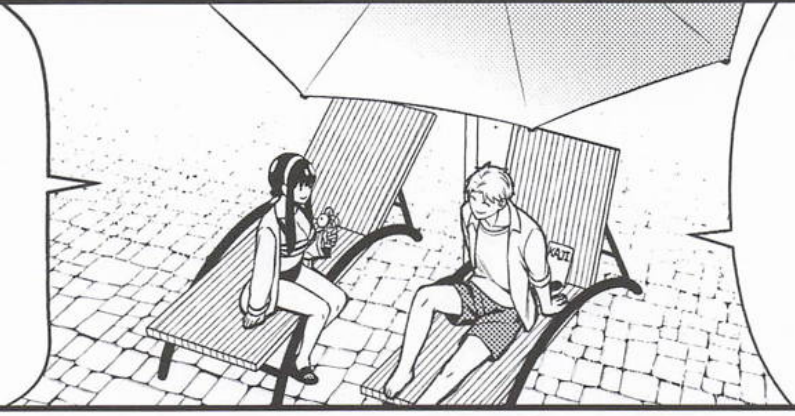


久しぶりの任務……

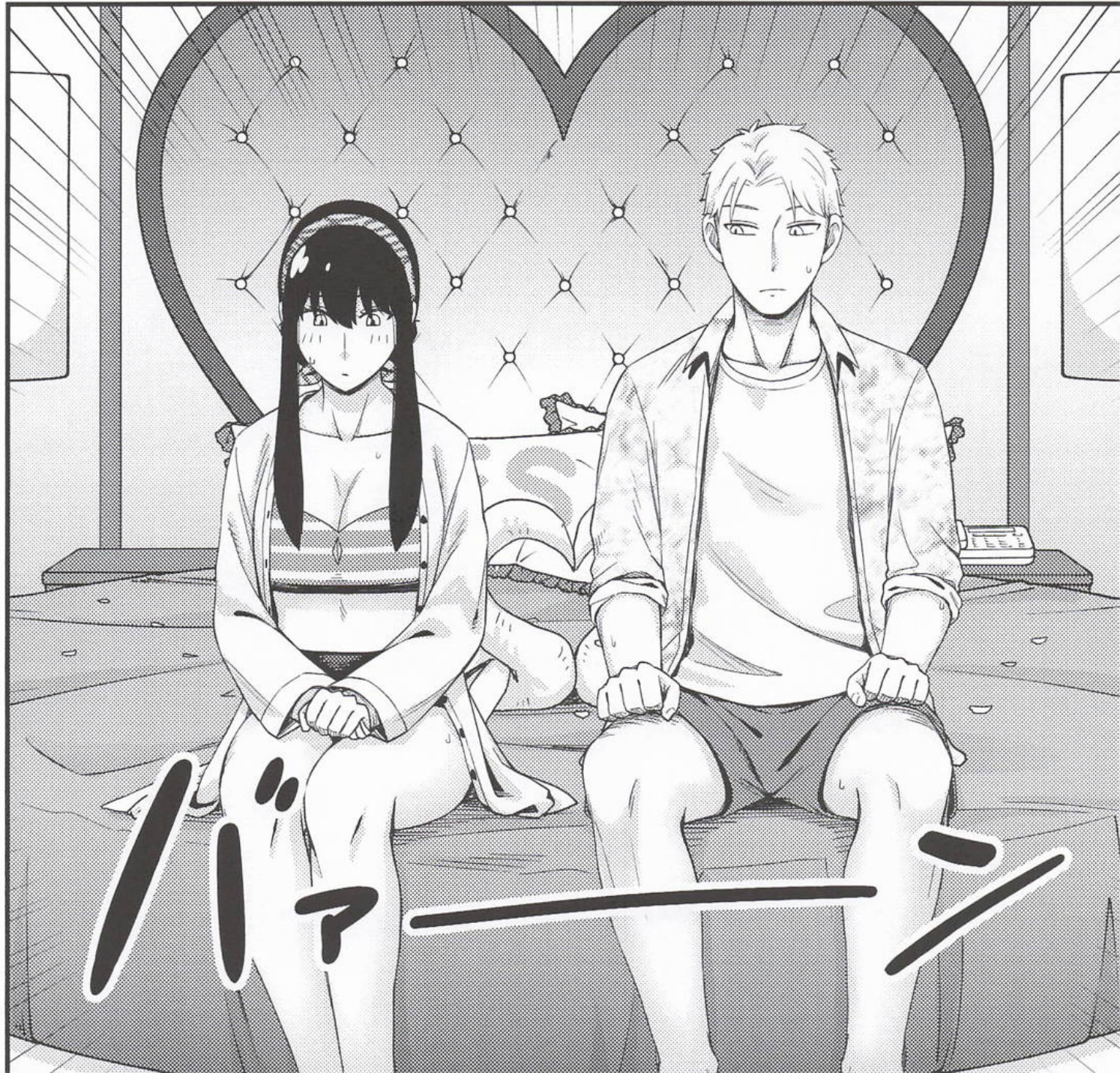
まさかロイドさんがここに  
誘ってくれるなんて  
これで入場問題は心配しなくて済みます  
でもこれはロイドさんが私たちの偽装を  
もつと本物ばいにするためでしょうか？

まさかヨルさんが  
オレの誘いに即答したとは  
これでちゃんと任務に行えるな  
でもこれはヨルさんが  
今回の二人旅行を  
楽しみにしていることなのでは？

……ヨルさん  
一緒にどこかに  
行ってみませんか？  
(ついでにターゲットの場所を確認)



えっええ  
このリゾート広いだし  
回れそうなところが  
いっぱい  
ありますもんね！



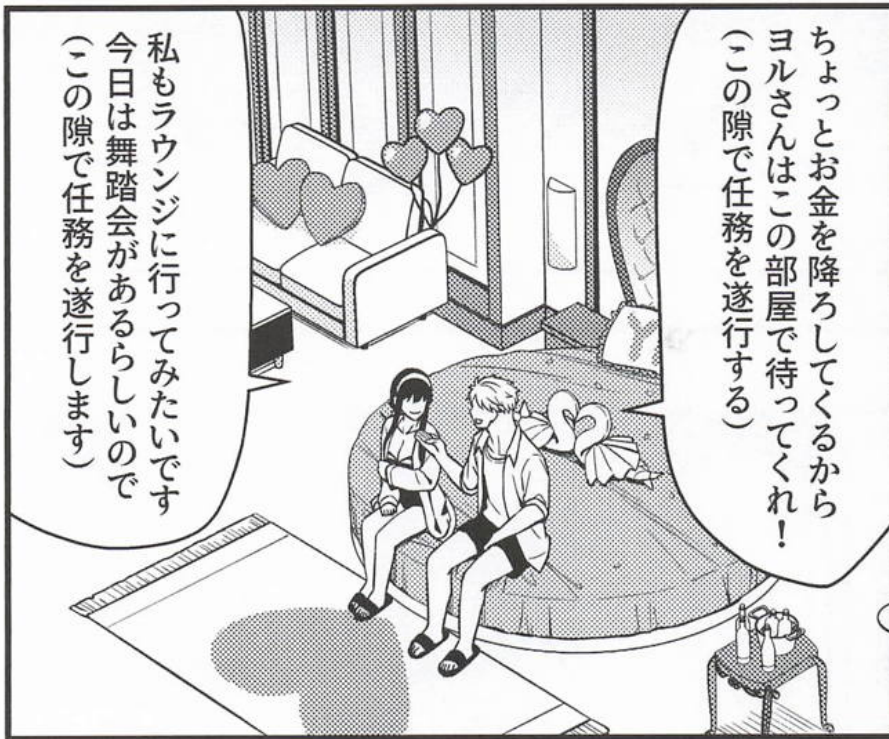


このリゾートは  
施設いっぱいあり  
ますね！

そ…そうね  
またいくつ回れてない  
場所がありますし…



さすがバレンタインの特別イベントだけあって  
内装の雰囲気づくりまで徹底されている  
しかしこれは何かを暗示しているような気が…



ちょっとお金を降ろしてくるから  
ヨルさんはこの部屋で待っていてくれ！  
(この隙で任務を遂行する)

私もラウンジに行ってみたくいです  
今日は舞踏会があるらしいので  
(この隙で任務を遂行します)



やっぱりロイドさんが私をここに誘ったのは  
私たちをもっと本物の夫婦にするためでしたね！  
と…というごとは……シマすよね？



なら正装に着換えないとだな  
それじゃまたのちほど！

はい！  
いってらっしゃい！



あっ!  
何考えてるんですか私!  
集中集中!



……もし仕事が必要ならば  
ロイドさんと一緒に  
リラックスできたでしょう……



朝で事前に地形を調べてみました  
あとは直接クラブの裏口から  
事務員用エリアに入り  
ターゲットのいる場所を  
特定します



さあ  
行きましょう!



ロイドさん!!  
どうして彼は  
ここに?



まさかこんなに  
容易く  
侵入できたとは……



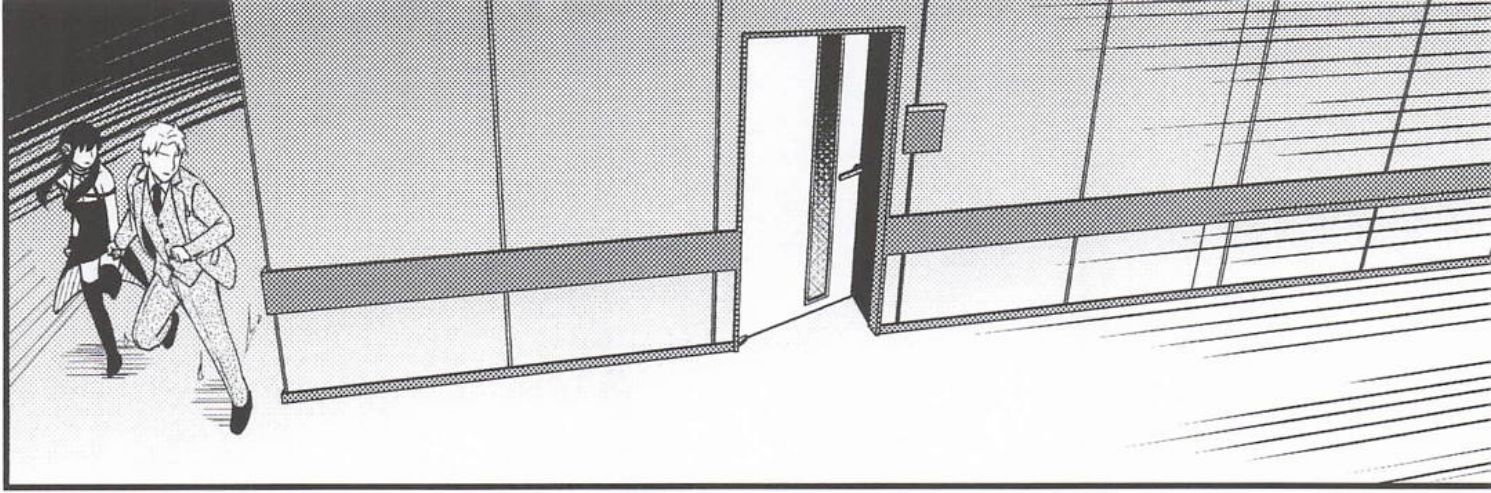
まずい!

ヨルさん!!  
どうしてここに?



誰?







……偽装結婚だということに……



えっ？  
ロイドさんは  
私を守って頂けます？

今までは私が  
誰かを守るというのに  
こんなのは初めてです……

いや  
プロポーズされた日も  
守ってもらいましたね……



危険が完全にくつたら  
またこっそり出しましょう！

はい



もう離れたらしい  
安心して

あ？  
はいっ！



はあ……武器が！



カキーン



カキッ

でも念のため  
しばらく  
ここに隠れよう



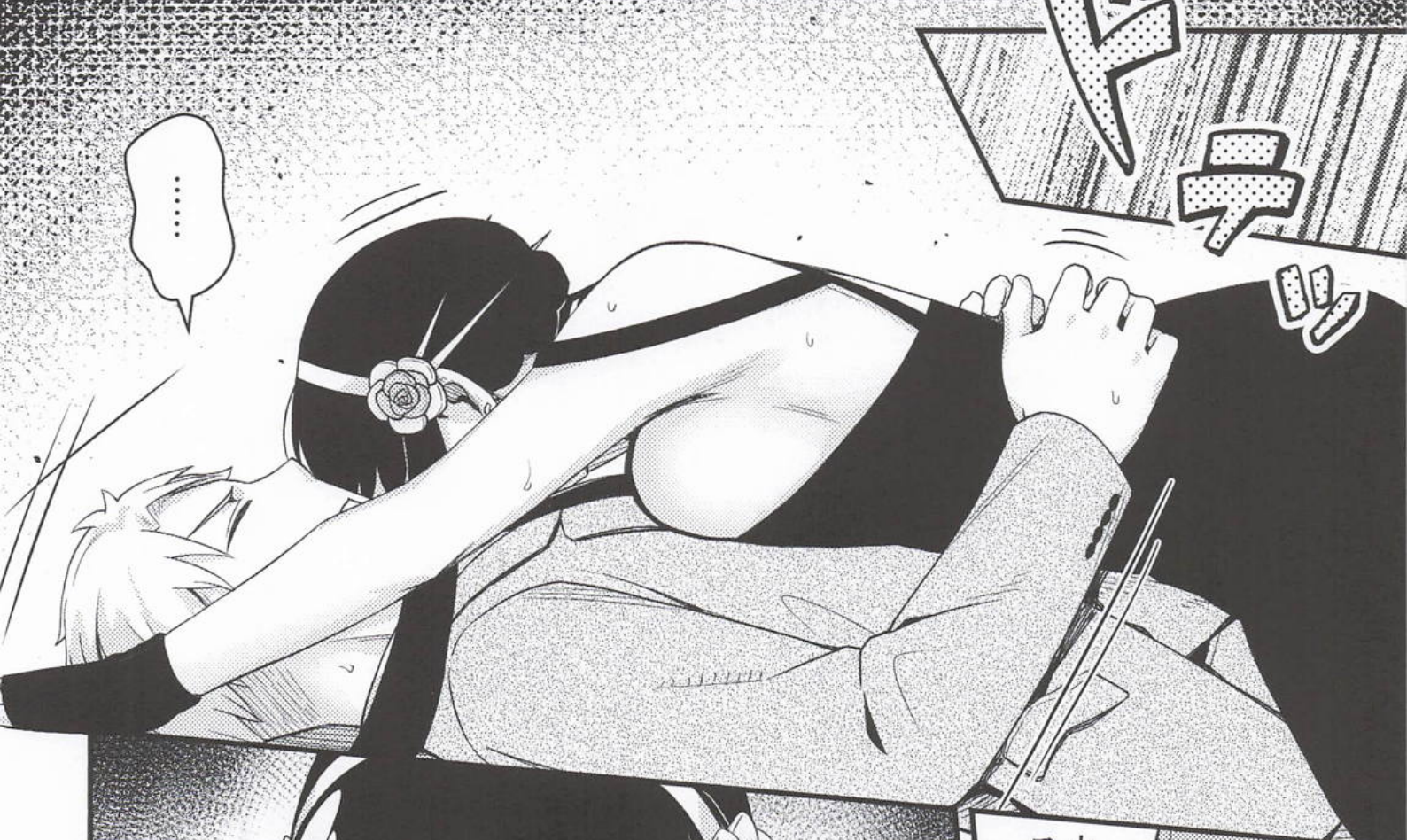
がした？

わあ！



しまった！

なんか音……



……



ボクは大丈夫です  
立ってますか？

ごめんなさい  
何かにつまずいて  
転んでしまいました……



大丈夫ですか？  
ヨルさん？

だめっ今起きたらロイドさんに  
武器を見せてしまいます！

何とかしないと！  
でもどうすれば？

ヨルさん？

こうする…  
しかありません！

こんなリゾートに  
連れて来たという事は  
ロイドさんも  
そのつもりでしょう！

はむ

うっ！

彼女は……  
オレを誘っている？  
今？ここで？

ヨルさん？  
何をするつもり  
ですか？

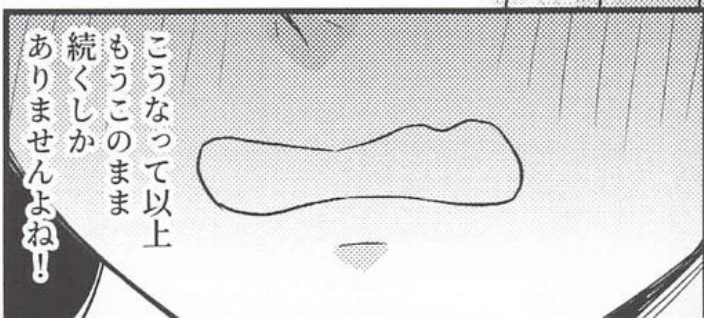
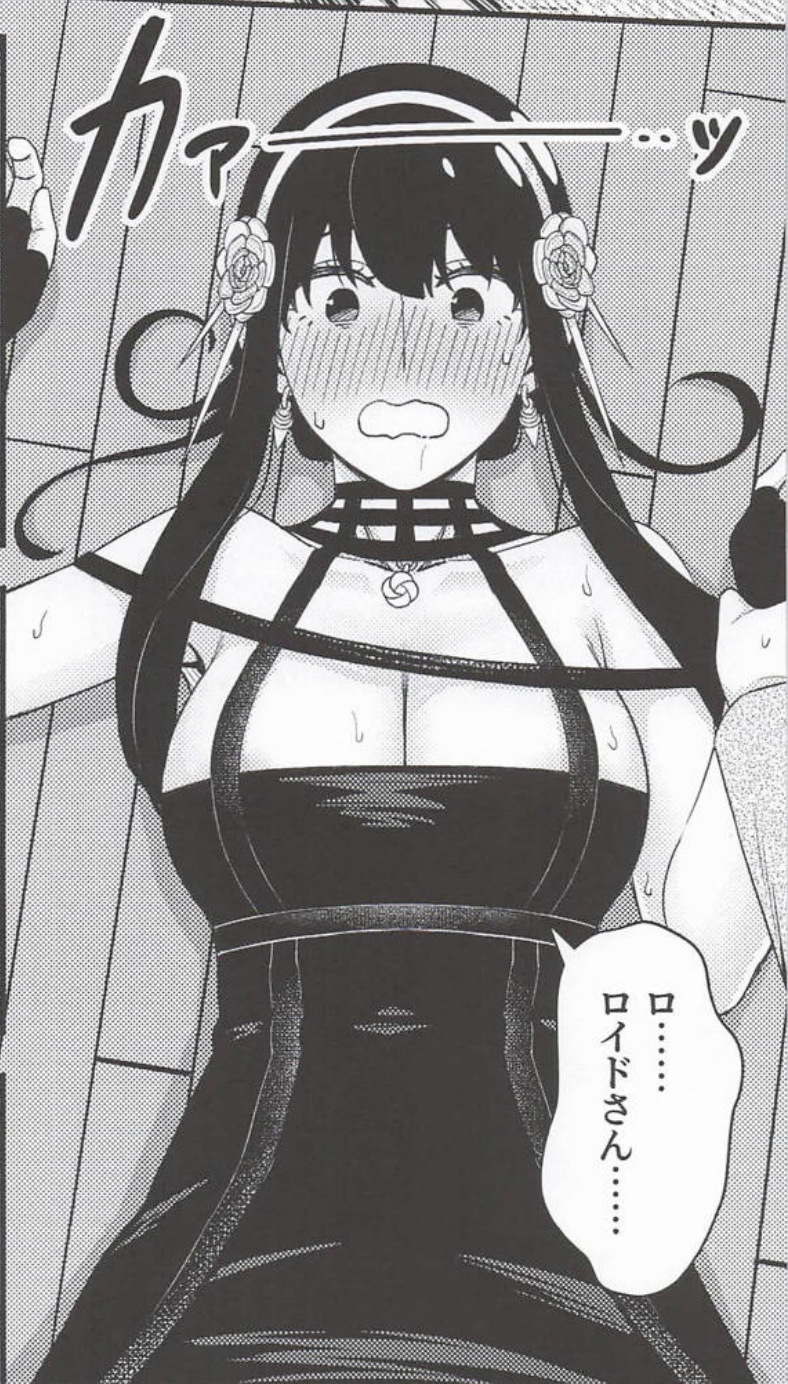
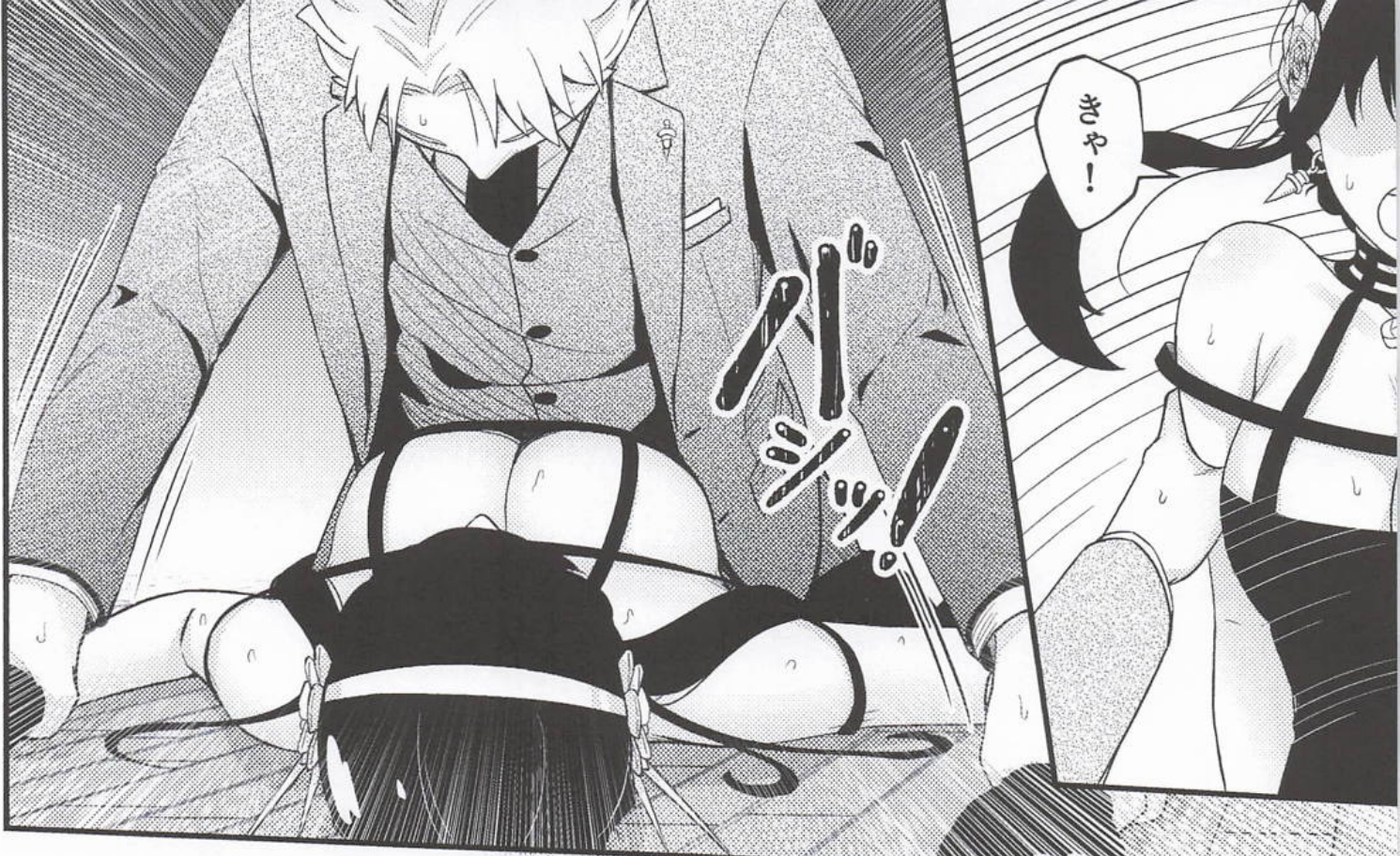
ヨルさんの行動や思考は  
いつもオレの想像を上回るけど  
このままだと後ろの銃が  
気付かれてしまう！  
何とかしないと！

ちよっ……  
今はどういう状況？  
ヨルさんはどうして…

ドキッ

ドキ

ドキッ





ドキッ

もしそうだとしたら？

ロイドさんは私をここに誘ったのは私たちの偽装をより本物にするためじゃないですか？

ドキッ

ドキッ

ヨルさんにはそう思われたのか……



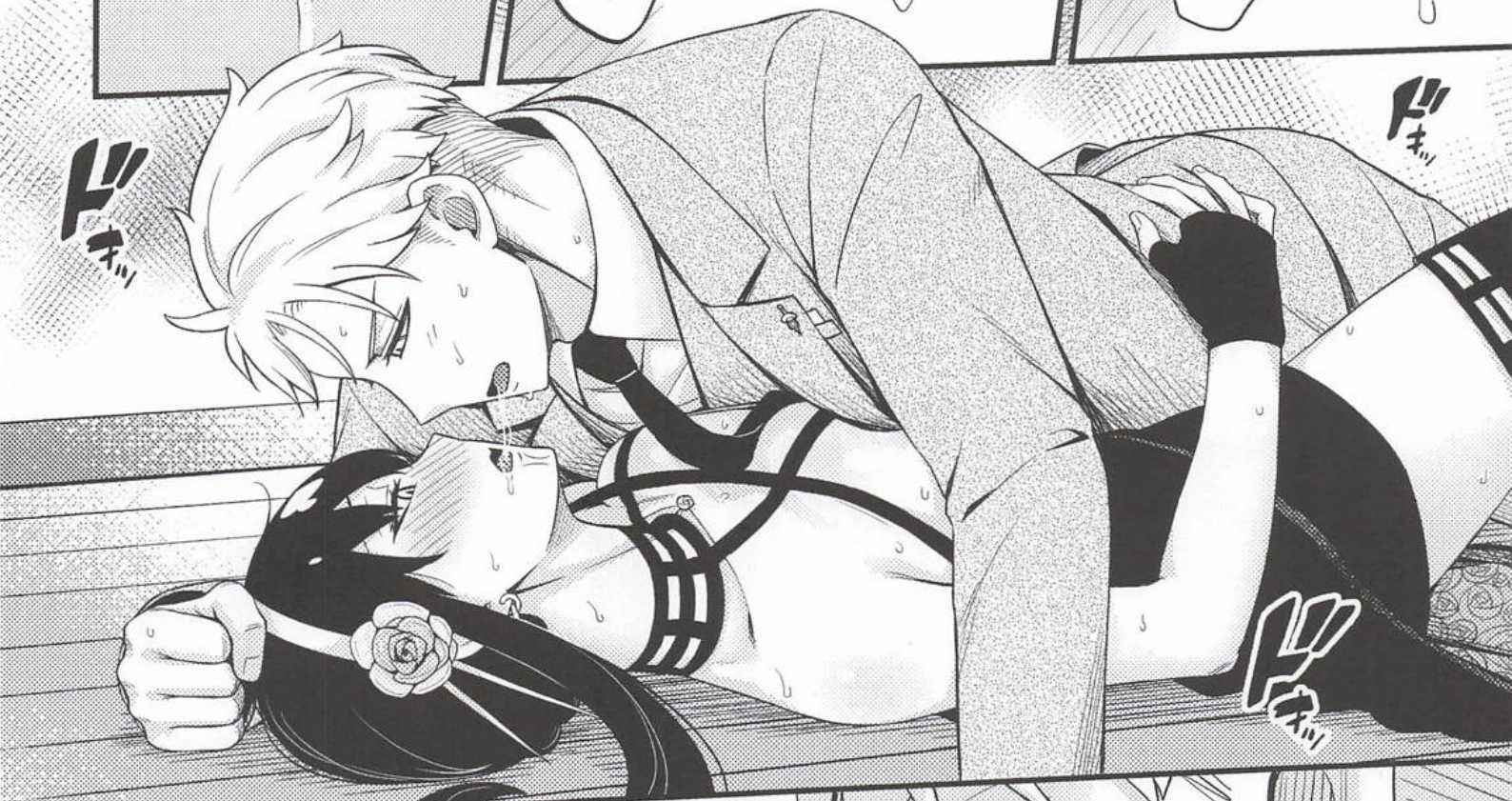
んっ!?

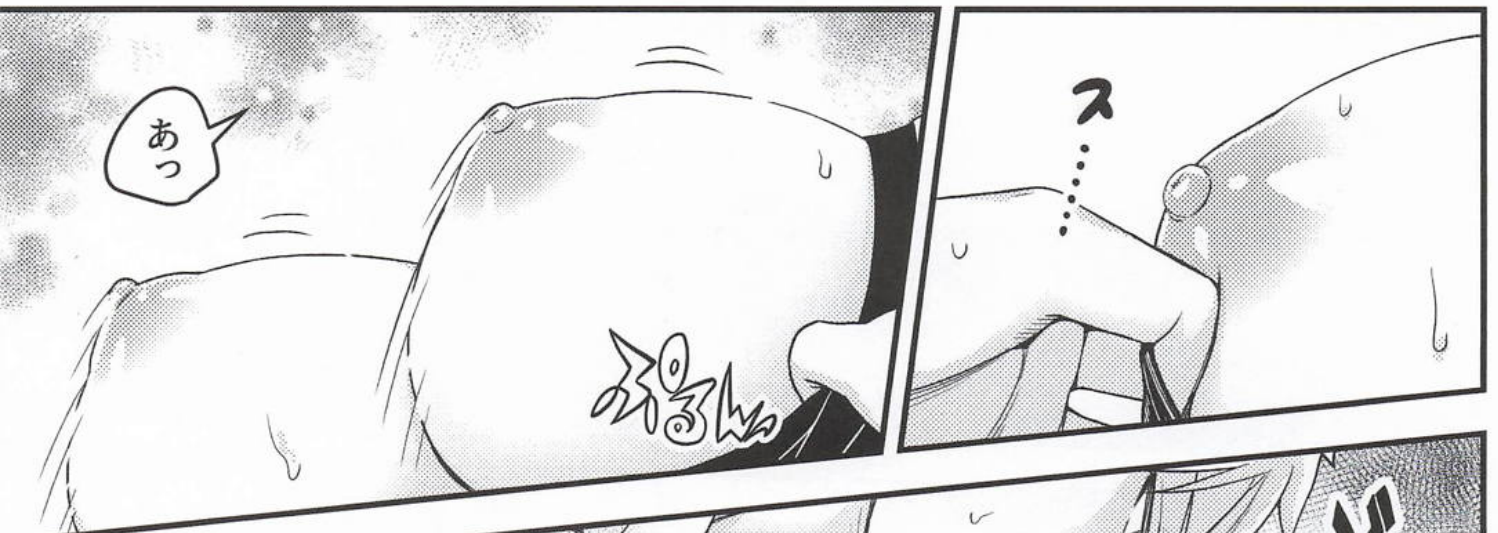
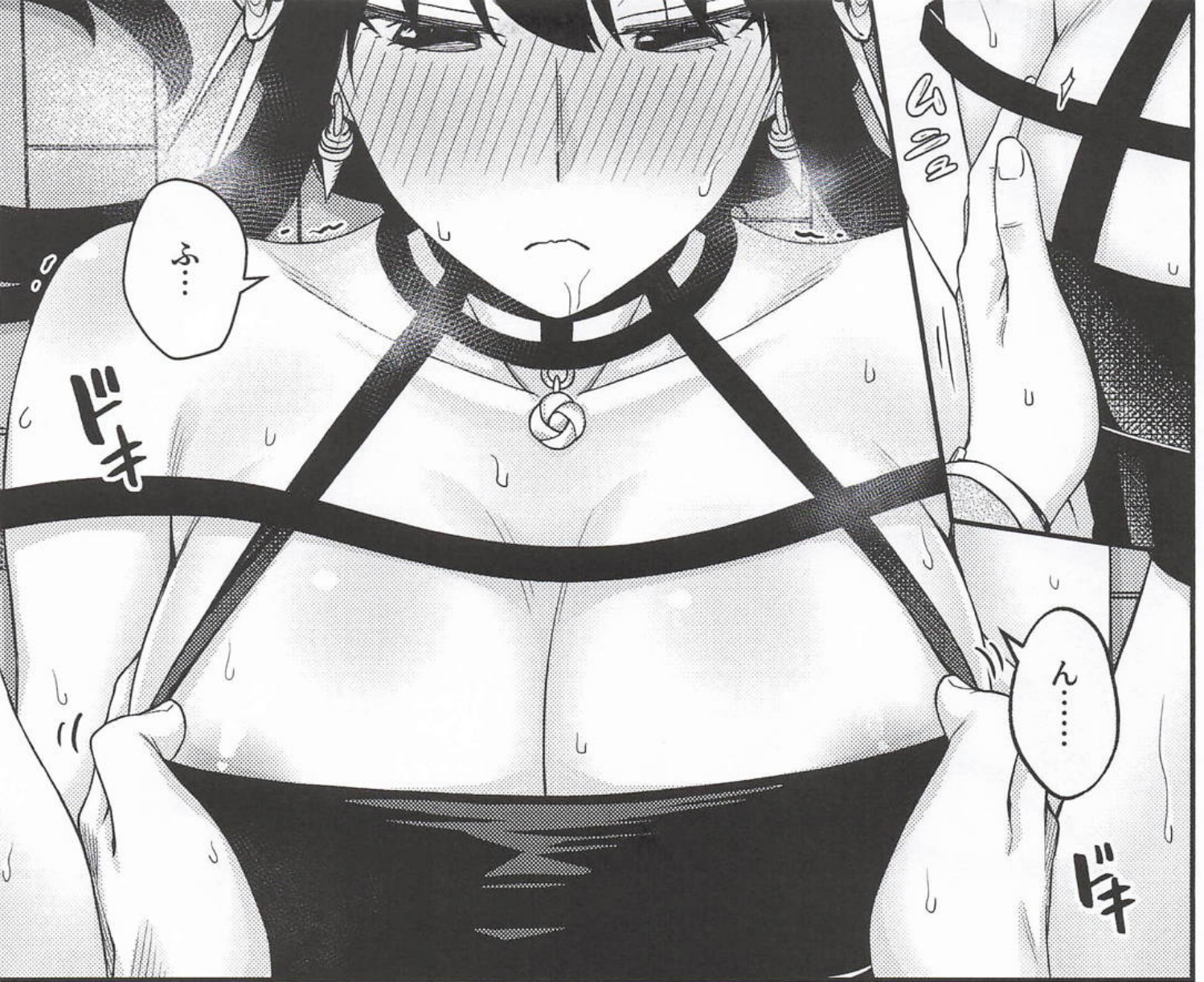


ヨルさんはその気であればオレもそれを利用しない理由はない！



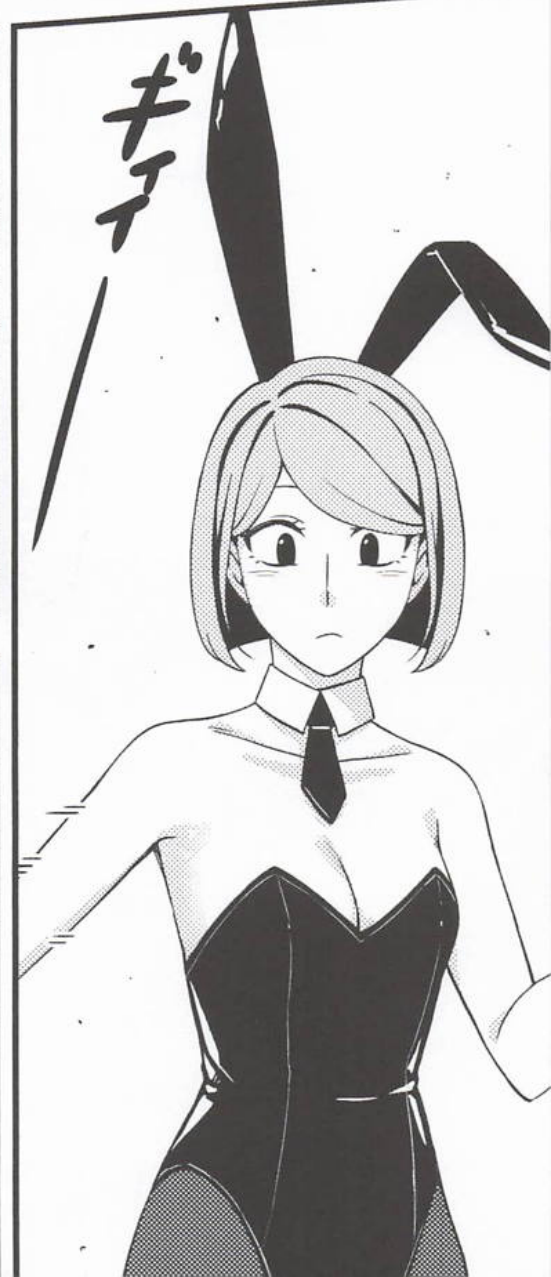
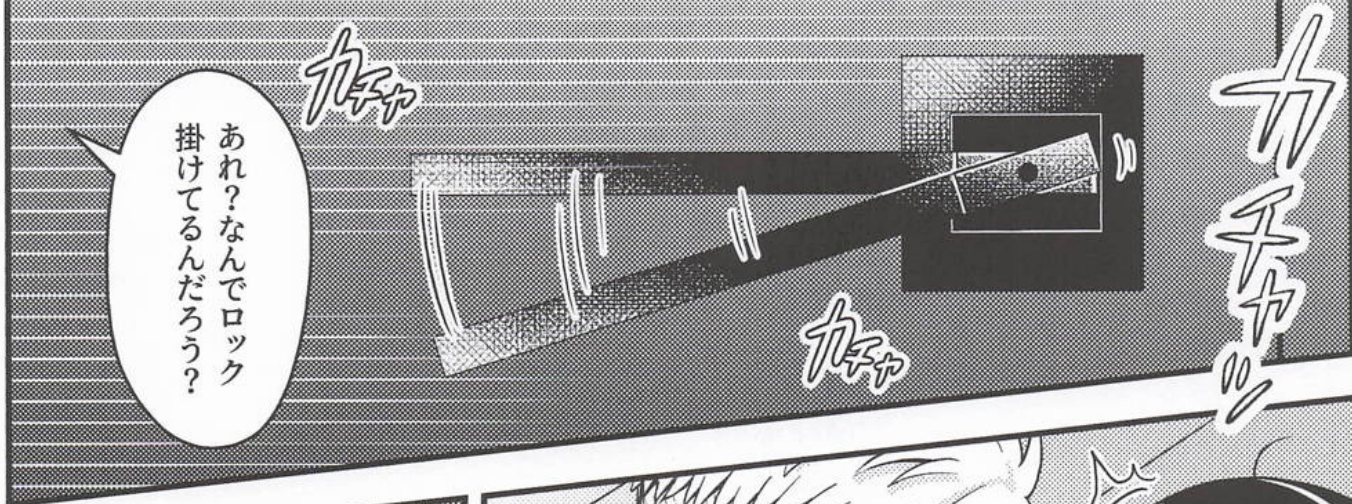
ん……











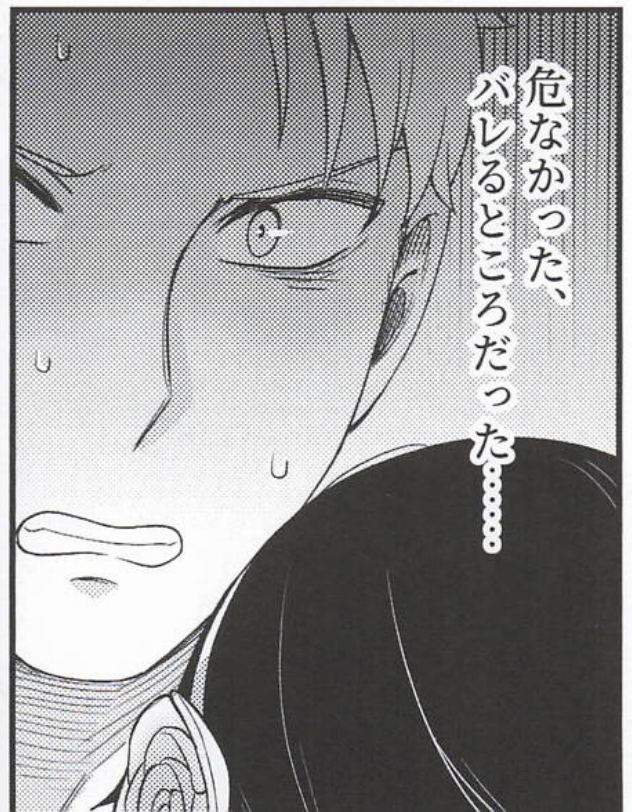


ドクン

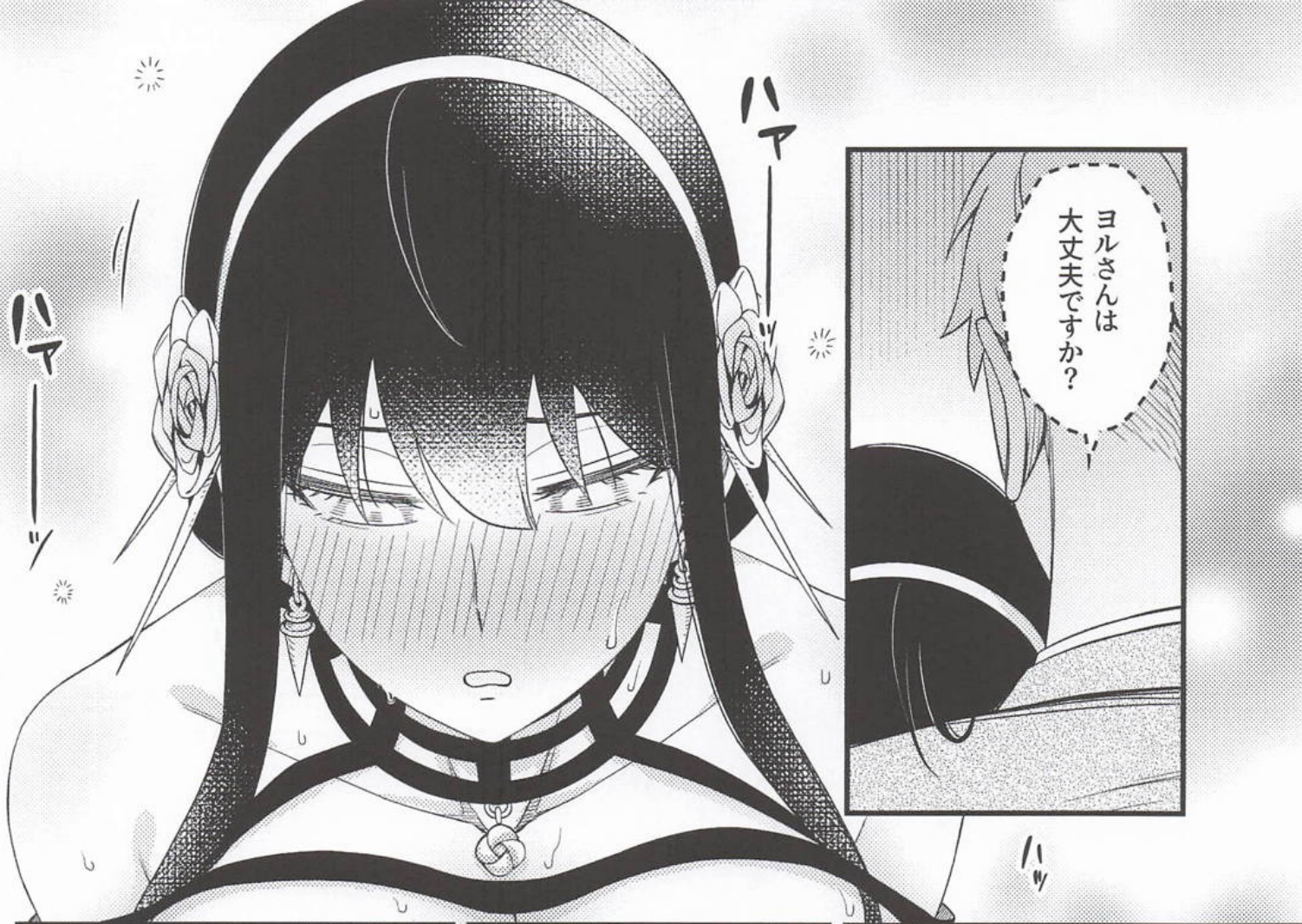
しかし……

これはしばらく出られそうにない……

ドクン



危なかった、  
バレるところだった……





んっ!



止める気はない  
だよな?

ヨルさん……



うっ!

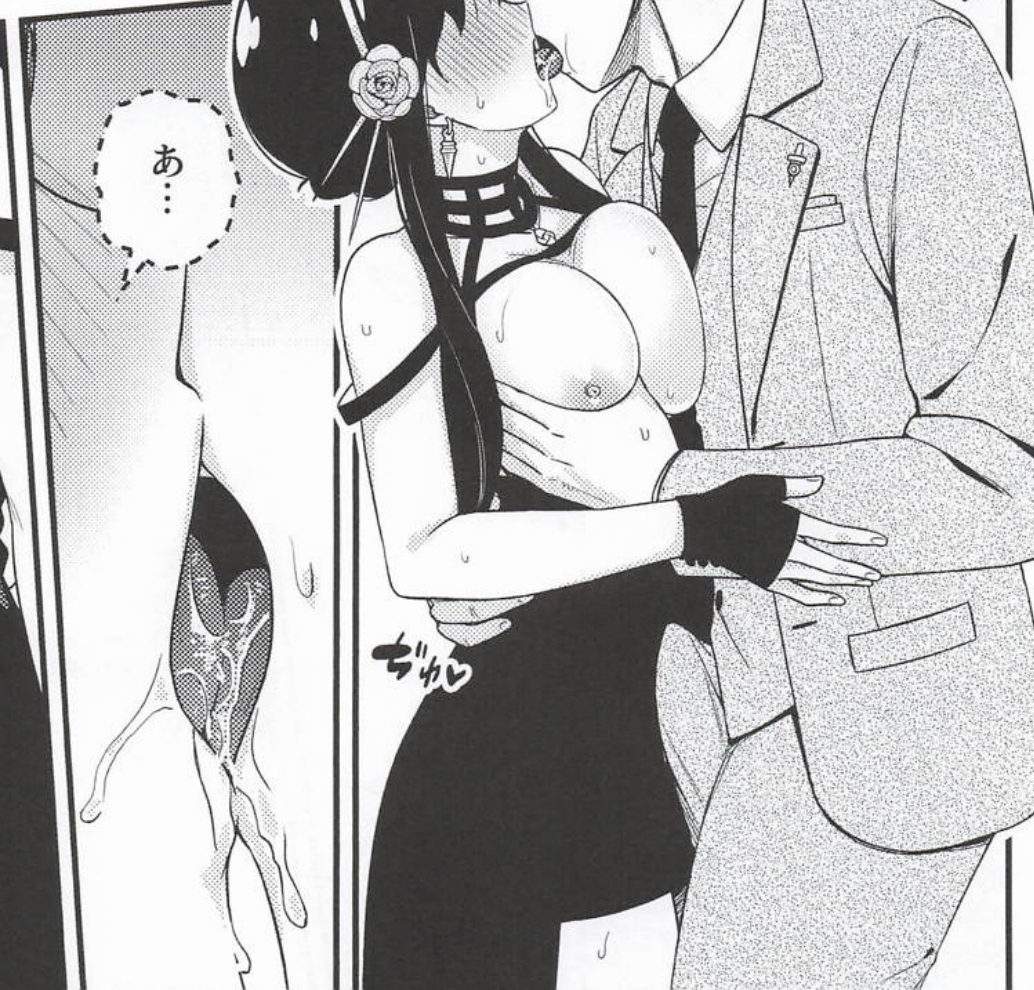
それにこの触り方……  
オレは……



んっ



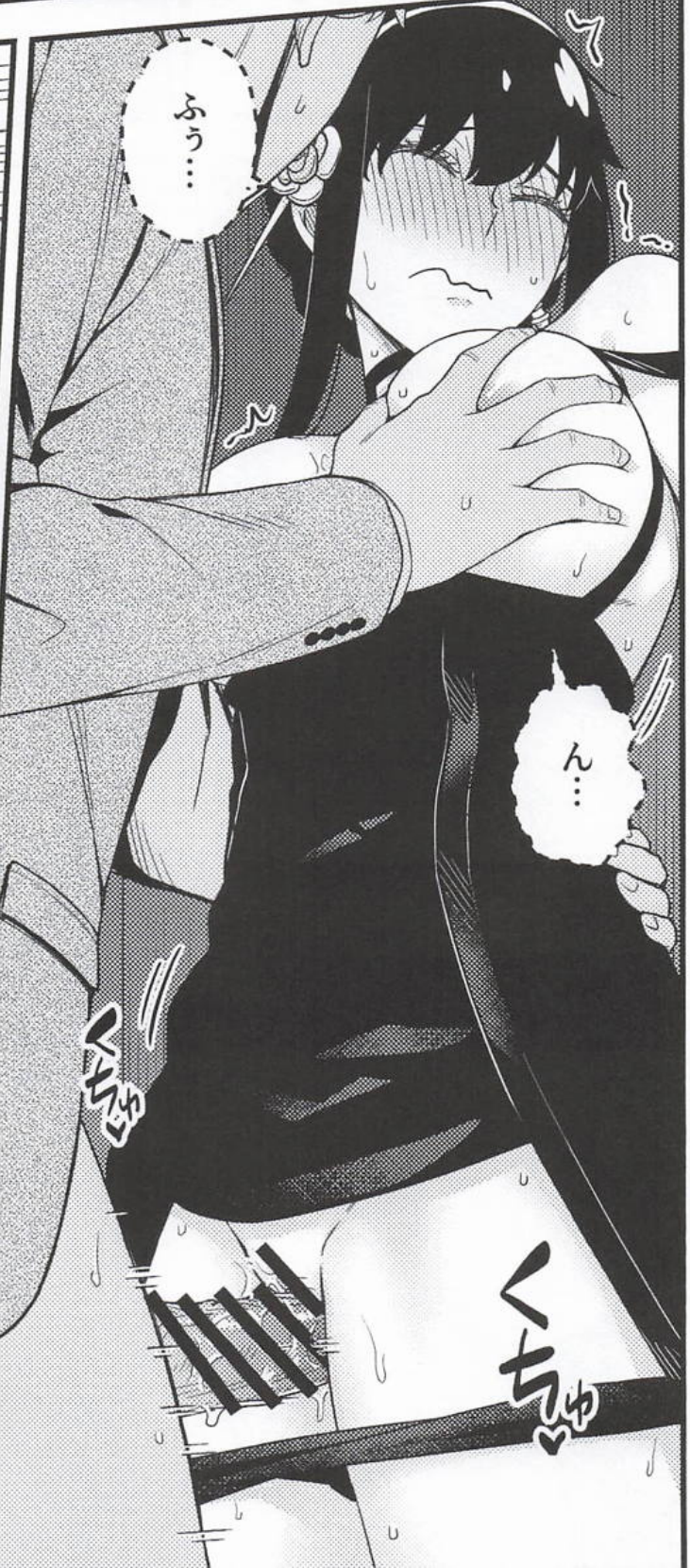
んっ



あ……

んっ







でも……  
ヨルさんを  
長く待たせたくない……



ここは狭いし  
そうは簡単に入れない  
だろう……



ううっ……



やってみるか!



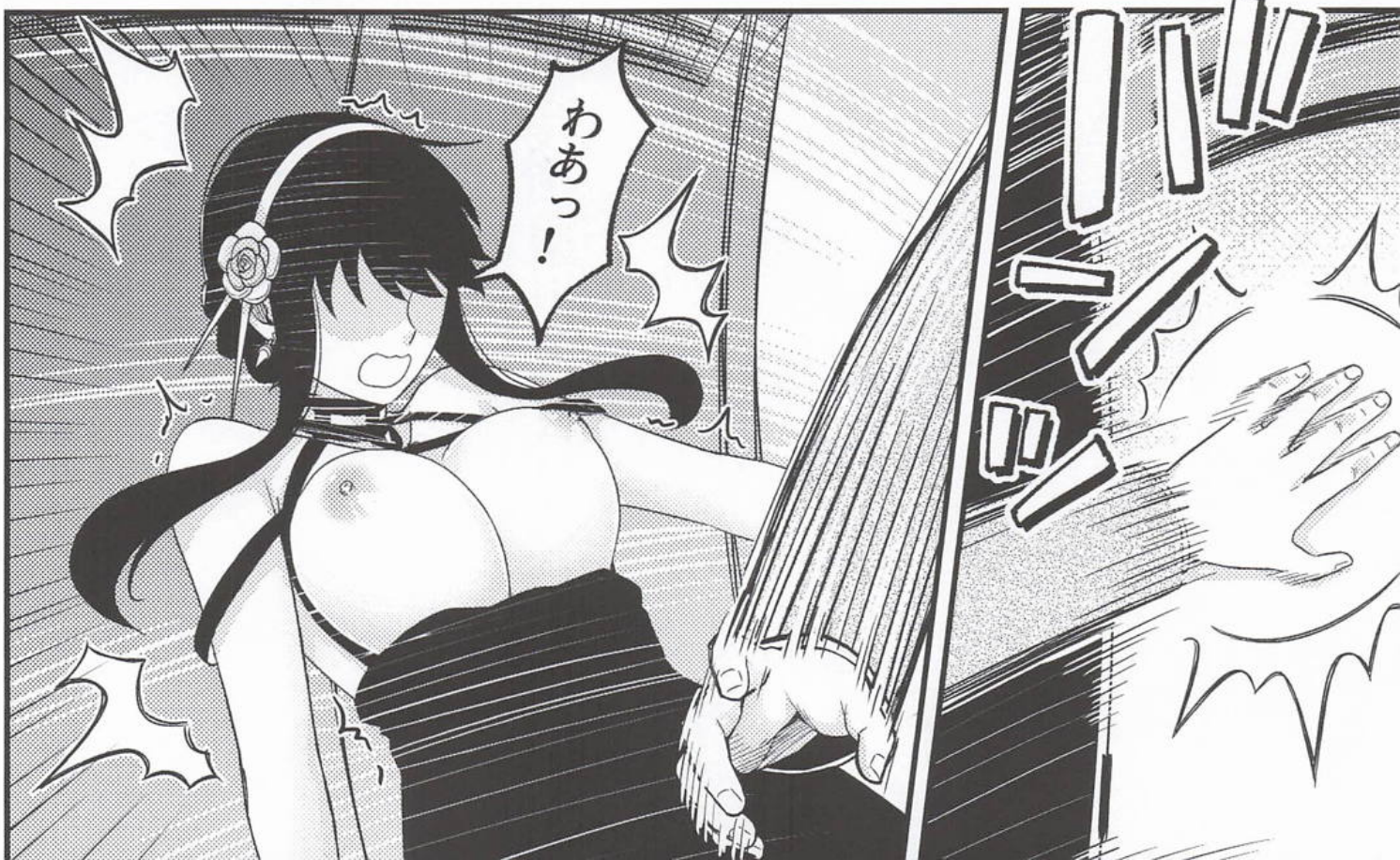
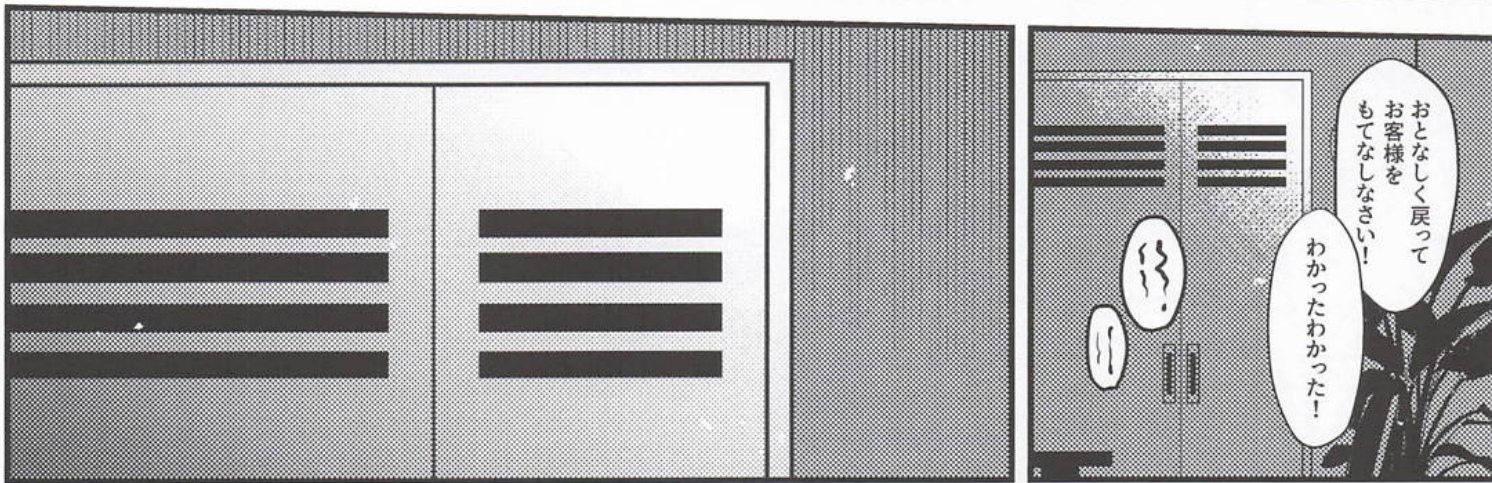
入ってきた……

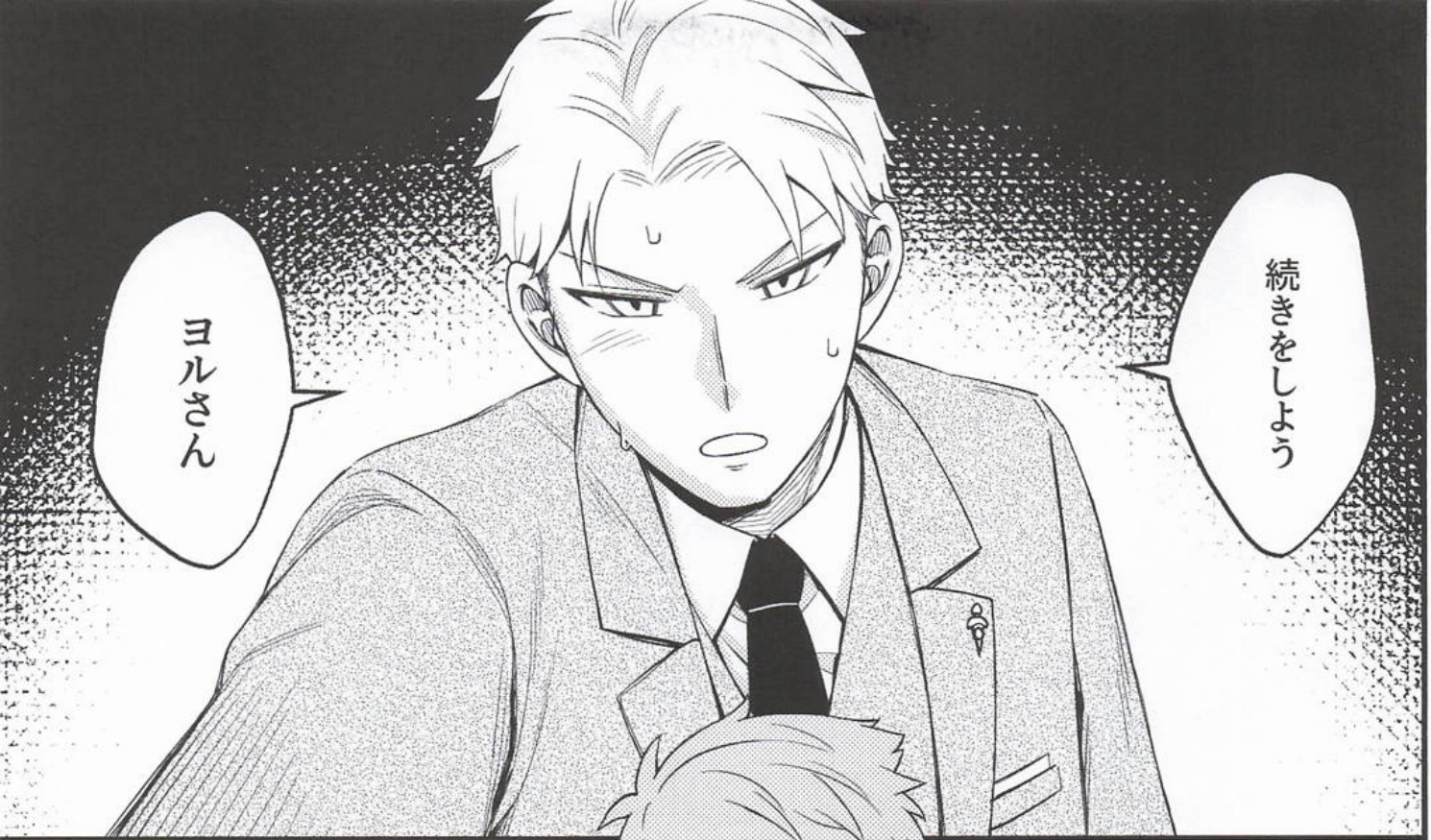


入った……

ぎゅっ♡







ヨルさん

続きをしよう



ぬちゅっ

んうっ!

ふはあ

ぬちゅ

はあ...

んっ  
んうぶっ

んっ  
んうぶっ

んっ  
んうぶっ

んっ  
んうぶっ



ああ!

あんっ

イッ!



ん...



ロイドさん...少し  
やさしく...あっ!

はあ

あっ...うう

イッ!

イッ!

イッ!

激しい...  
このままじゃ壊れちゃう!



ああ……  
頭が空っぽ……

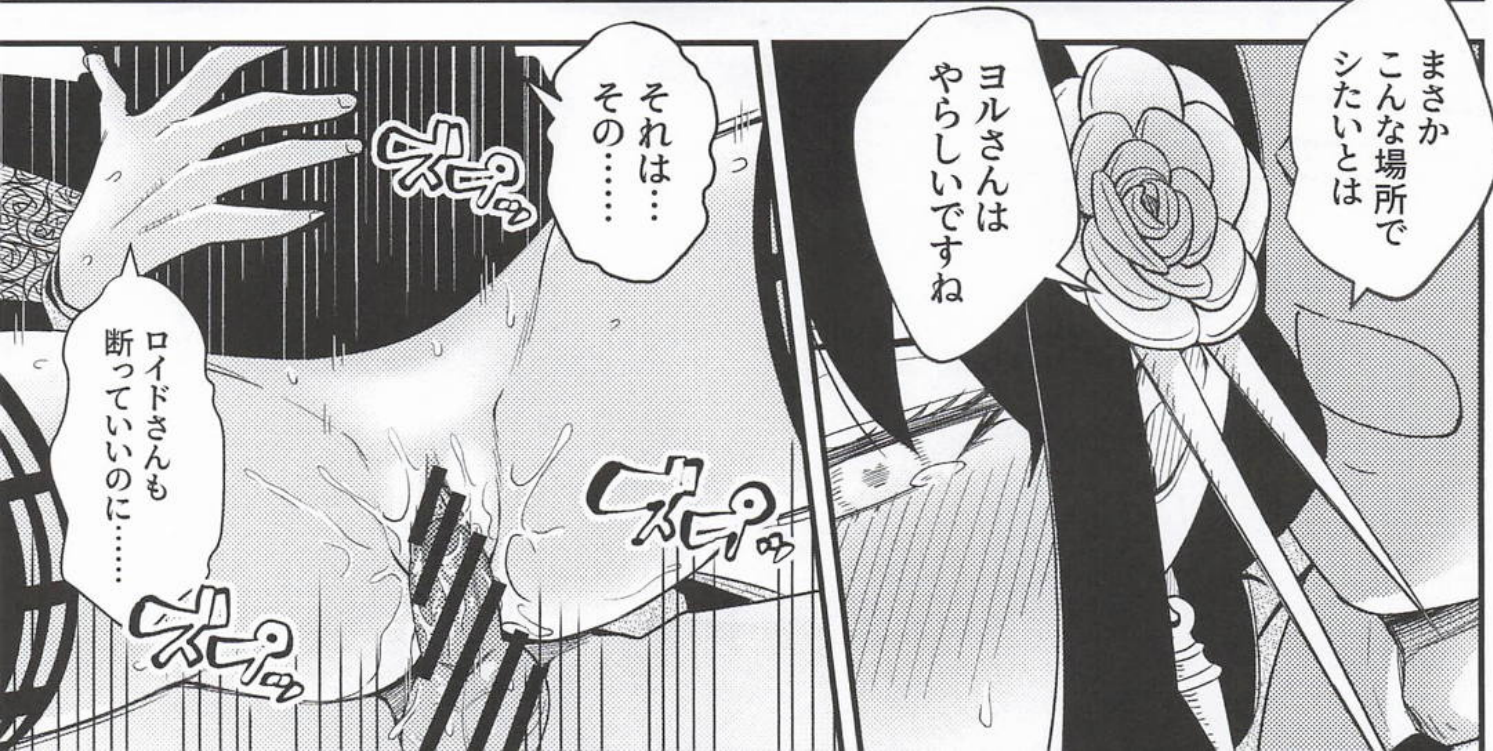
はあ……

ロイドさんしか  
考えられない……



ひん

あうう！

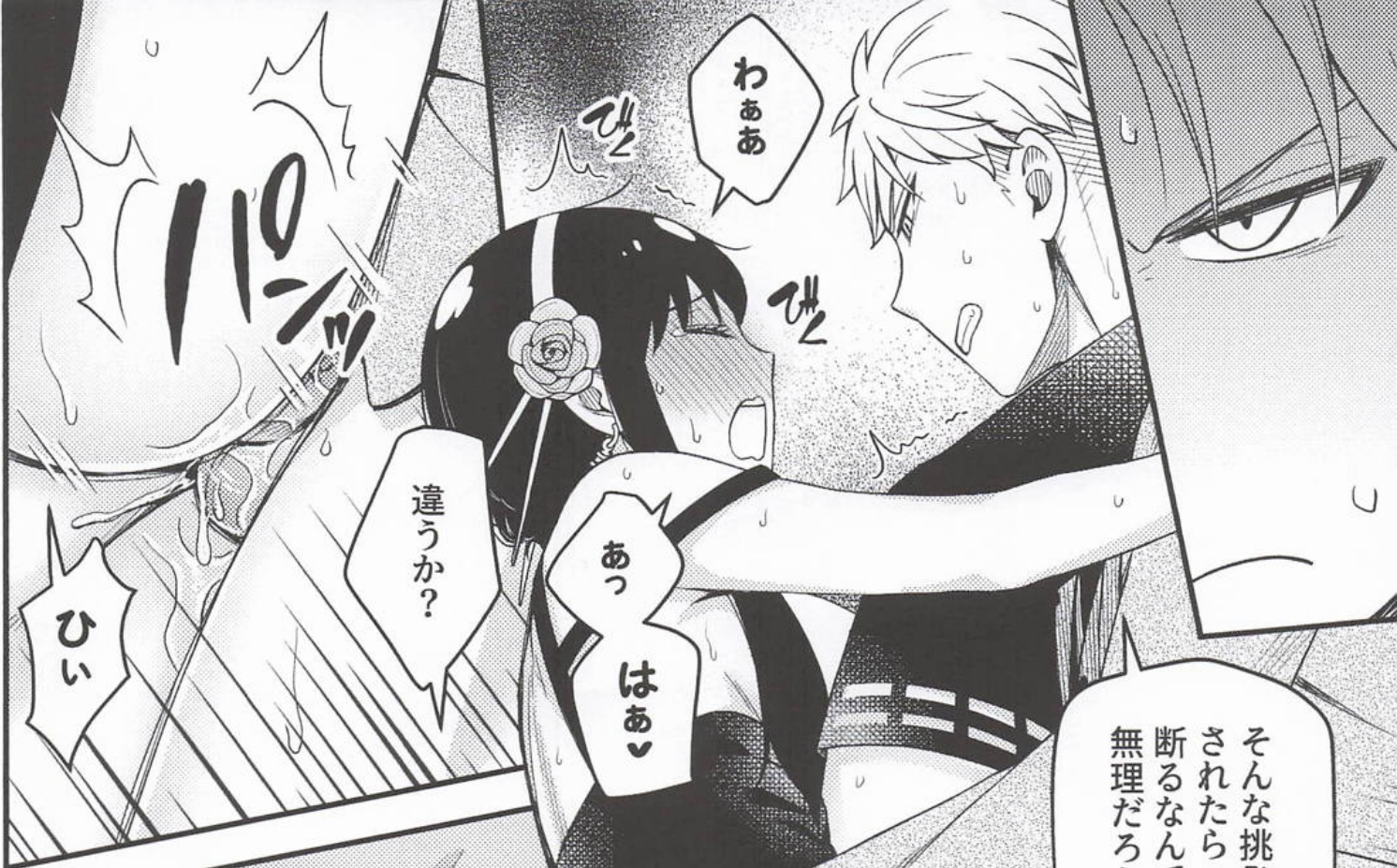


まさか  
こんな場所で  
シたいとは

ヨルさんは  
やらしいですね

それは……  
その……

ロイドさんも  
断っていいのに……



わああ

ひい

ひい

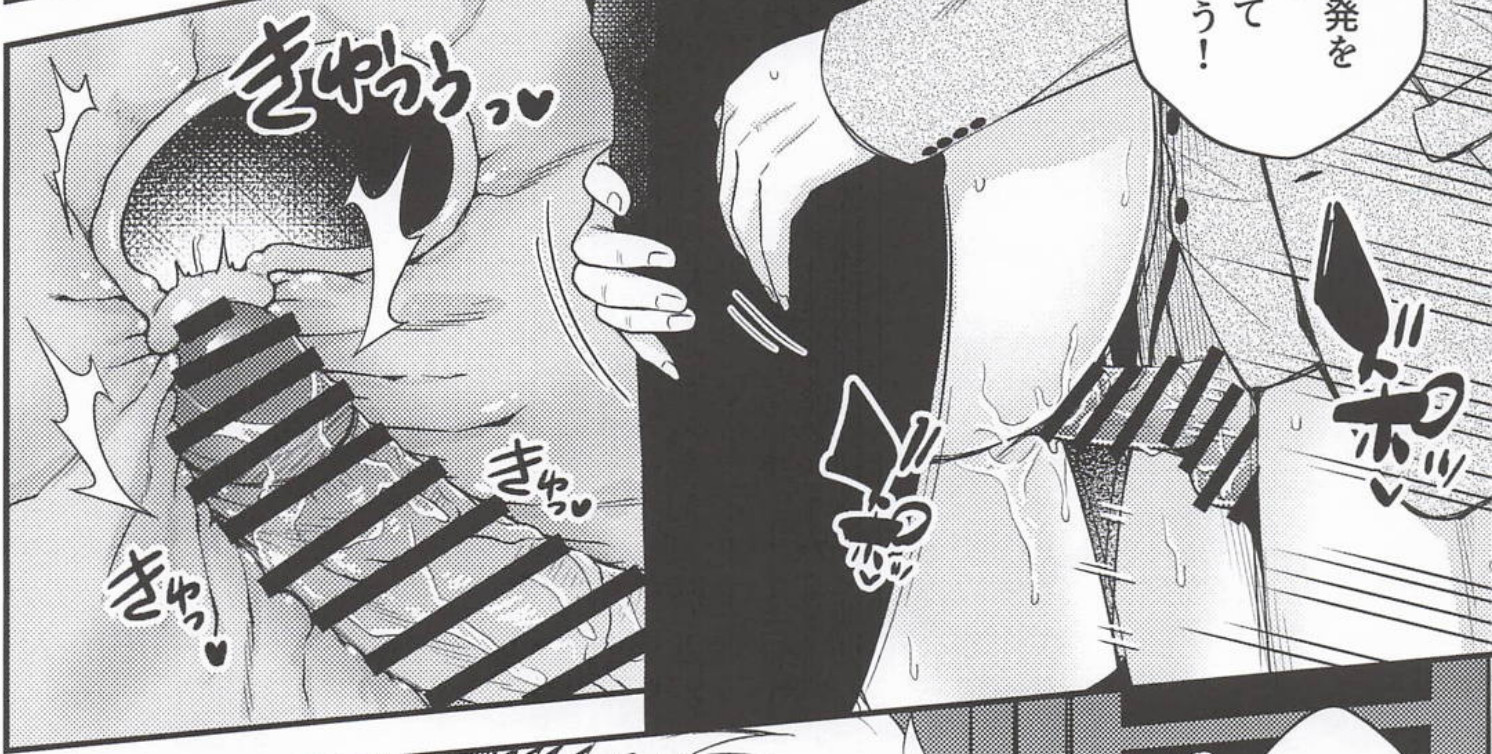
違うか?

あっ

はあ

ひい

そんな挑発を  
されたら  
断るなんて  
無理だろう!



きゅん

ぎゅん

ぎゅん



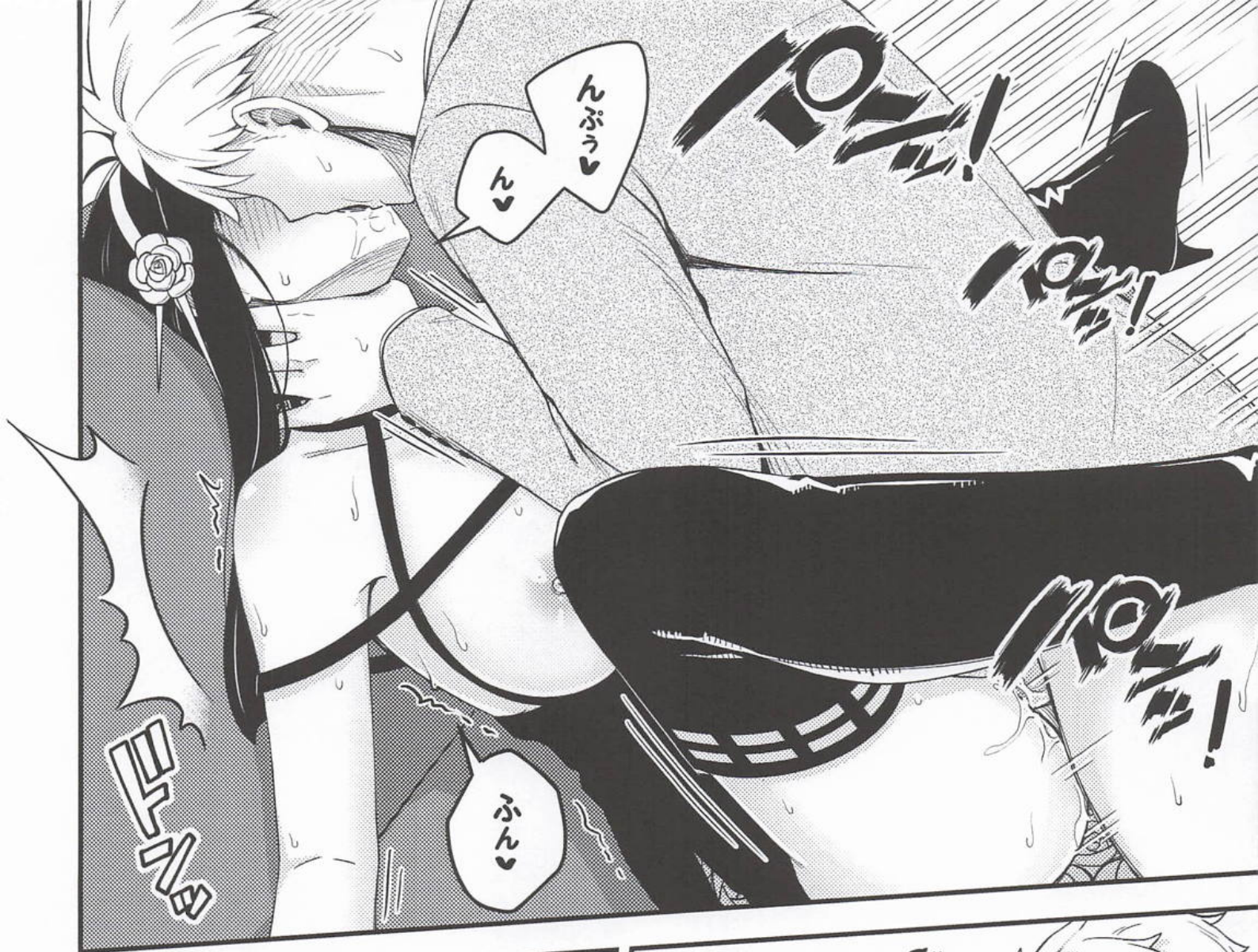
……  
怒ってます?

ああ、その口を  
塞がらないとだな

ん

ん







今は  
優しい？

ロイドさんはもう  
落ち着いたらしい……

ヨルさんがかわいすぎて  
壊したくなる破壊衝動が……

はぁ  
あん

あっ

ブツッ

ブツッ

アッ



えっ？  
ふえ？

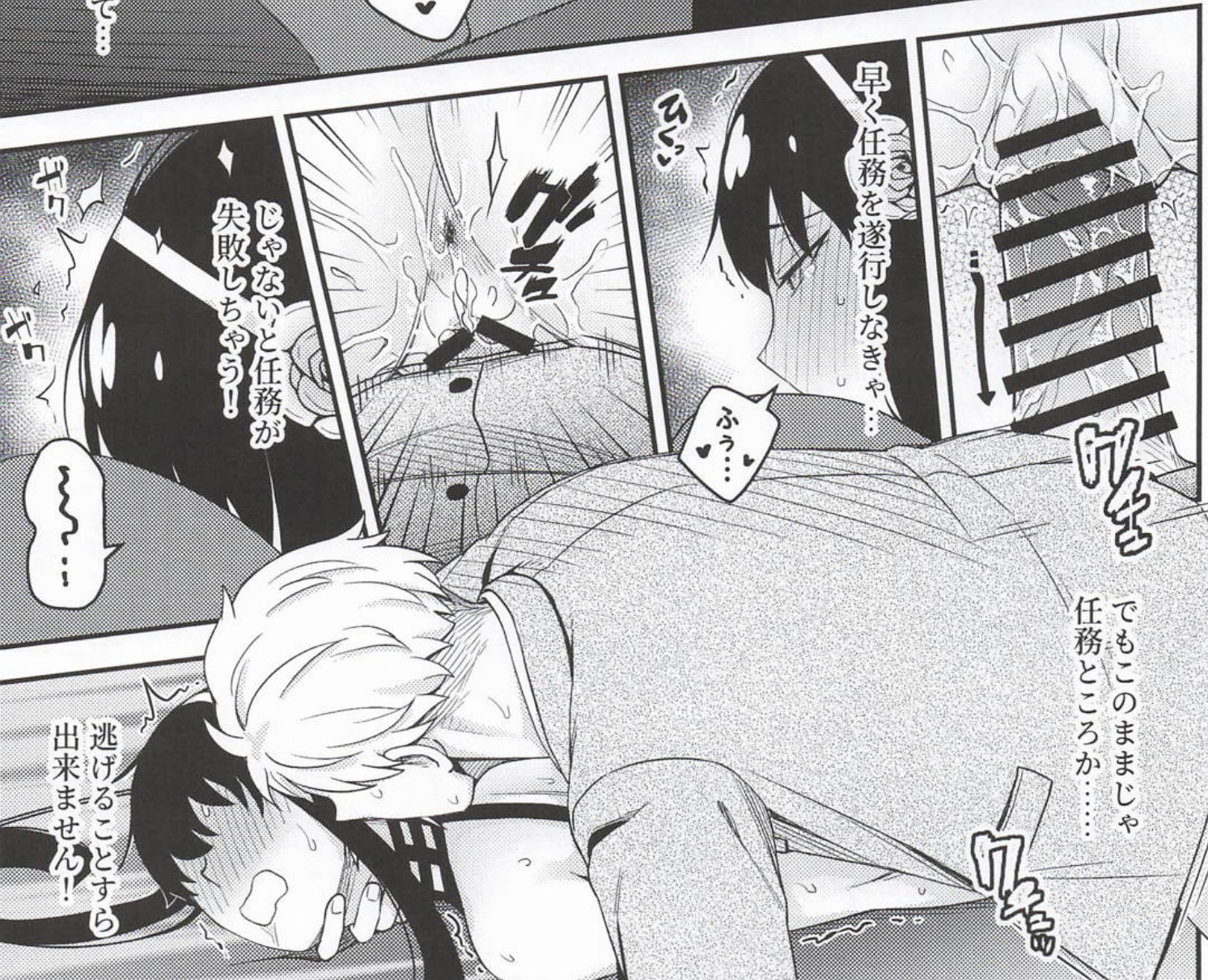
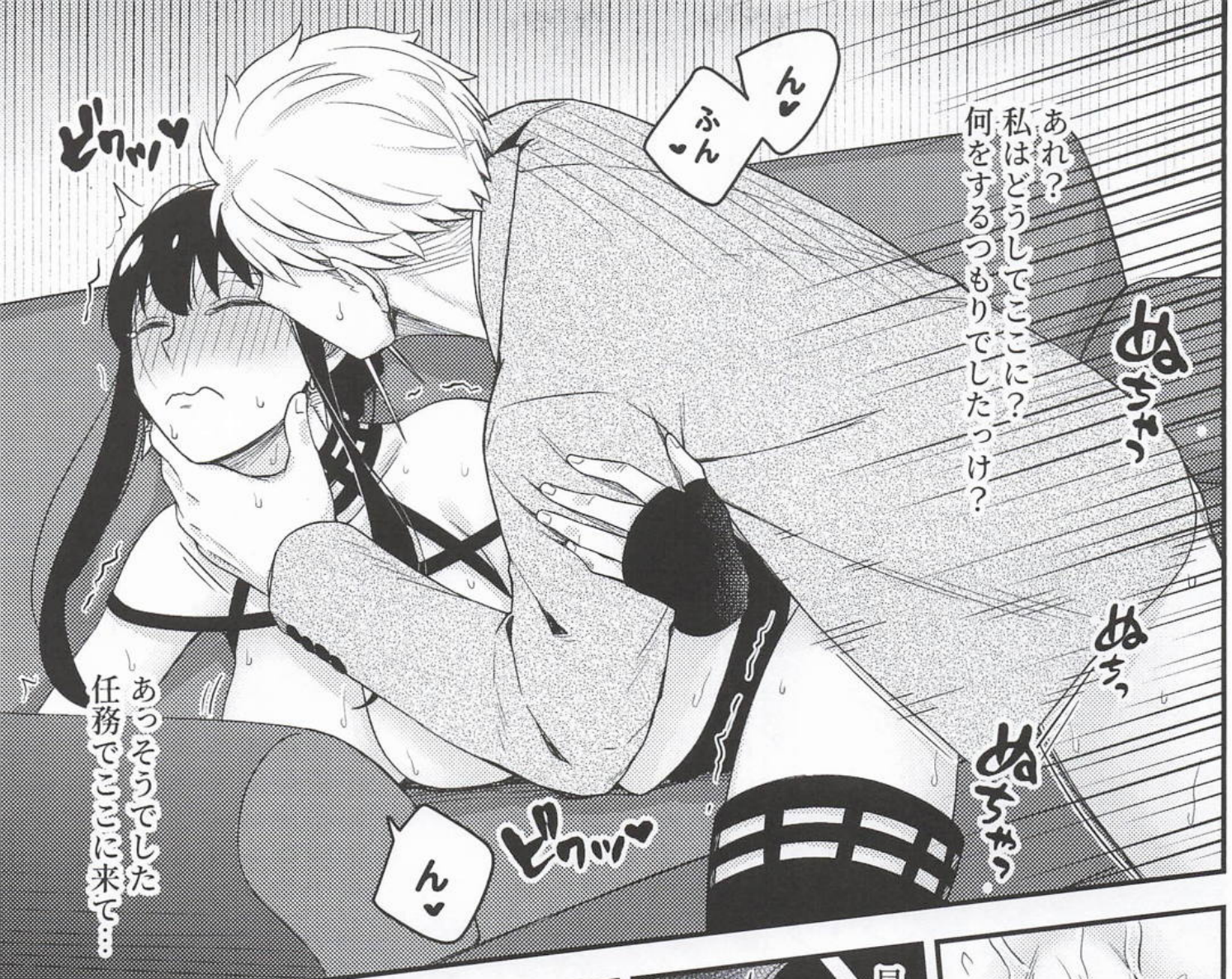
また激しく  
なってます！

ロイド  
さん？

ロ……

ふぁあ





ヨルさん

これは大好きな  
体位でしょう！

あひいー

ひいー

うっ

ふあえ？

あつー！

ラストスパートを  
かけるぞ！

あつー！  
あつー！  
あつー！

ずっとかけてるじゃ  
ないですか……

ん

うう

あん

はあ

もう……

いっ

イク……

ズッ

ズッ  
ズッ  
ズッ

はああつらあ  
あんつらあ

ズッ

ズッ

ズッ……

ズッ

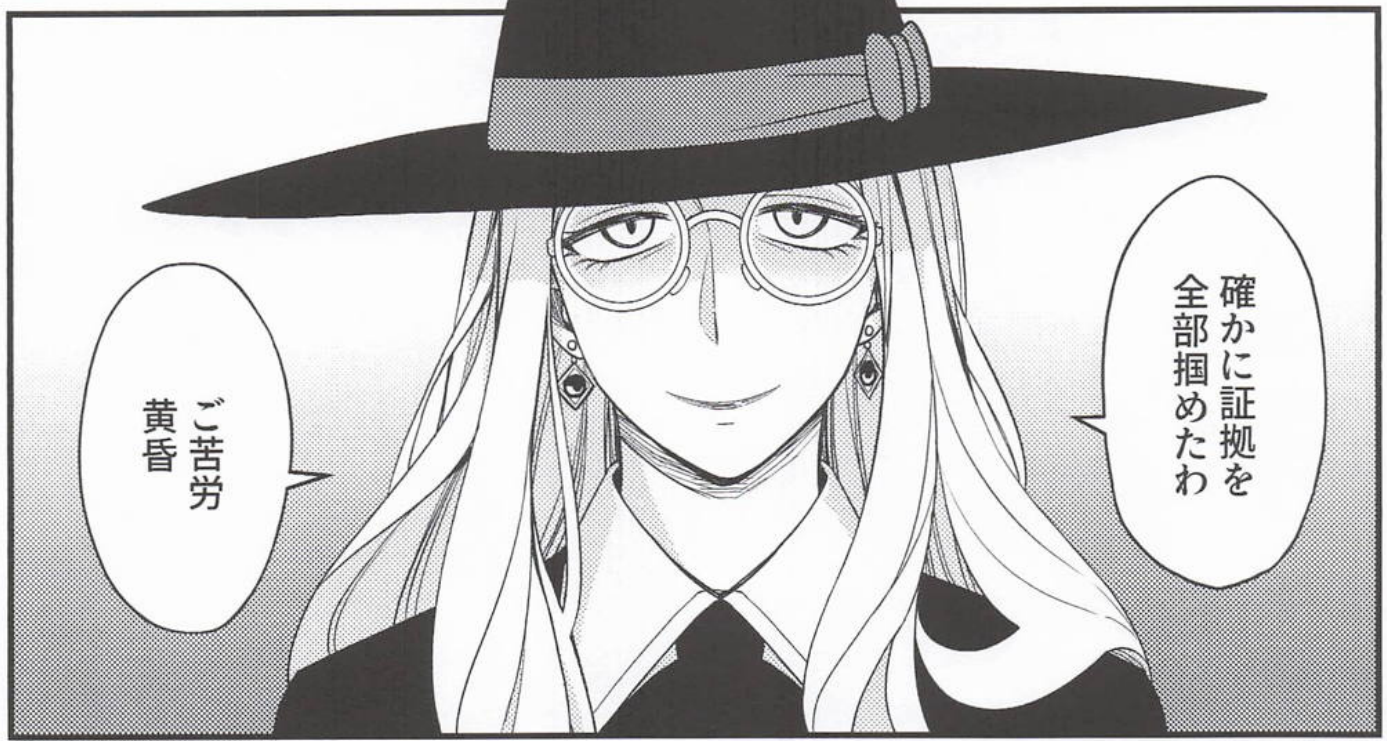
ズッ

ハッ

ハッ

ハッ





確かに証拠を  
全部掴めたわ

ご苦労  
黄昏



良かった  
次はどうすれば？

いえ  
任務中止だ

え？なぜ？



今朝  
ターゲットはもう死亡したの情報が入った  
おおよそ裏社会の潰し合いだろう  
これ以上関われば  
逆にこちらがバレルリスクがある  
今は動かずに様子を見るのが賢明だろう

……分かった  
やつはどう死んだ？

えっ？



ステイレットで  
真っ直ぐ脳天に刺さって死んだ  
彼の手下とボディーガードたちも  
同じ死因でしたわ  
死亡人数が多すぎたから  
裏社会の潰し合いと判断した

東国のマフィアも  
色々あるな……

そんなことより  
嫁さんとのバカンスは  
どうでしたか、黄昏？

えっ？



いや  
オレは任務のためであって  
バカンスしに  
行ったわけではない

……



どうも何も

ただ普通の  
バカンス……



フフーン  
これは嫁さんと愉快的な  
バカンスを  
過ごしたらいいね！

いやっ  
その……

ん……  
まあいいや……

END

## Dual Temptations

発行日:2026年1月30日

発行者:猫国王

連絡先:lunluncat2186@gmail.com

印刷所:株式会社 栄光



# 猫の巣

2026

FANCY FRONTIER 46

